

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 県土整備局  
 所属： 県土整備局県土整備経理課（直通045-210-6078）  
 公会計事業： 県土整備事業運営費

## 1 主な事業内容

・土木事務所等の庁舎整備を行う。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	825,953	424,502	405,645	△48.6%	△4.4%
人件費	55,784	21,333	20,330	△61.8%	△4.7%
物件費等 ※	745,174	379,642	368,011	△49.1%	△3.1%
物件費	69,569	12,358	7,542	△82.2%	△39.0%
維持補修費	342,572	1,848	-	△99.5%	皆減
減価償却費	333,034	365,437	360,469	9.7%	△1.4%
移転費用 ※	-	2,989	1,173	皆増	△60.8%
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 825,953	△ 424,502	△ 405,645	48.6%	4.4%
臨時損失	209,035	-	-	皆減	-
臨時利益	-	1,910	-	皆増	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 1,034,987	△ 422,592	△ 405,645	59.2%	4.0%
財源	96,521	-	-	皆減	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	96,521	-	-	皆減	-
本年度差額	△ 938,466	△ 422,592	△ 405,645	55.0%	4.0%
一般財源充当調整額	1,866,378	291,373	410,327	△84.4%	40.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	16,624,647	16,264,178	△2.2%	固定負債	6,496,731	6,199,798	△4.6%
有形固定資産	16,624,647	16,264,178	△2.2%	県債	6,484,830	6,188,604	△4.6%
事業用資産	16,624,647	16,264,178	△2.2%	長期未払金	-	-	-
土地	9,346,325	9,346,325	0.0%	退職手当引当金	11,901	11,194	△5.9%
建物	12,741,946	12,741,946	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 5,793,939	△ 6,136,196	5.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	879,583	879,583	0.0%	流動負債	100,555	32,349	△67.8%
工作物減価償却累計額	△ 574,092	△ 592,304	3.2%	県債	99,085	30,906	△68.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	24,824	24,824	0.0%	賞与等引当金	1,470	1,443	△1.8%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	6,597,286	6,232,147	△5.5%
工作物	-	-	-	純資産合計	10,027,362	10,032,031	0.0%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	16,624,647	16,264,178	△2.2%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	16,624,647	16,264,178	△2.2%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が4.8百万円(39.0%)減少しています。要因としては、庁舎整備に係る関連調査費等が減となったためです。

### ② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が93.5億円で、資産の57.5%を占めています。そのほか、建物が66.1億円、工作物は2.9億円となっています。

### ③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が62.2億円で、負債の99.8%を占めています。

### ④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計162.6億円から負債合計62.3億円を差し引いた100.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は61.7%です。

### ⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建物減価償却累計額が3.4億円(5.9%)増加しています。これは、土木事務所等庁舎の減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。